

尾張旭市教育委員会

(令和2年4月)

定例会会議録

尾張旭市教育委員会

尾張旭市教育委員会（4月）定例会会議録

1 日 時 令和2年4月15日（水）午後2時00分

2 場 所 市役所3階 講堂（2）

3 出 席 者 教育長 河 村 晋
委 員 大 岩 裕 泰
委 員 山 本 真依子
委 員 堀 祐 子
委 員 伊 藤 智 成

4 出席職員 教育部長 三 浦 明
教育部次長兼文化スポーツ課長 加 藤 博 英
管理指導主事 川 本 幸 則
教育行政課長 田 島 祥 三
学校給食センター所長 松 原 友 雄
生涯学習課長 坂 田 みどり
図書館長 三 浦 明 美
指導主事 二 村 尚 文
教育行政課長補佐 加 藤 貴 之
教育行政課主査 伊 藤 総 希

5 傍 聽 者 1名

6 会議に付した事件
なし

	開　会　　午後2時00分
教　育　長	<p>本日の出席者は5名です。定足数に達しておりますので、ただいまから4月定例教育委員会を開催します。</p> <p>今年の4月は、例年とは大きく異なった形で始まりました。</p> <p>コロナウイルス感染症に対応し、入学式も出席者の制限と時間短縮をした中での実施、始業式については取りやめ諸連絡を行うといった内容で、その後は学校の休業を4月19日まで延長するという措置をとり、さらに県緊急事態宣言措置に基づき臨時休業期間の延長が5月6日までとなりました。3月からの長期休業期間となり、4月から再開を待ち望んでいた子どもたちにとってはとても残念な日々を過ごすこととなってしまっています。さらにストレスも溜まるような状態であり、一刻も早く改善に向かって欲しいものです。</p> <p>授業についても、こうした休業による遅れが心配です。東京を始めとした7都府県では法律に基づく緊急事態宣言も出され、より緊張感が高まっています。本市におきましても、本来今年度当初から学校再開を目指していましたが、市民からは学校を再開しないでほしいというメールや電話など相当数の要望がありました。結果として、休業となりましたが、今後の再開についての対応が難しくなってきています。</p> <p>特に再開後の感染防止策、教育活動を中心に早期の検討をしていかなければなりません。後ほど、今後の学校の再開について事務局からも説明がありますのでよろしくお願い申し上げます。</p> <p>市としての対応状況も、毎週のように対策本部会議が開催され、施設の利用制限やイベントなどの開催中止、延期などさらに全国や県内、近隣の状況など情報共有に努め、市民の命を守る対応をしております。</p> <p>さて、年度の替わりということから、市、学校のそれぞれに辞令伝達が行われました。新しいメンバーとともに一年間よろしくお願いします。</p>

	それでは、私の報告の前に、4月に異動しました事務局職員より自己紹介をお願いしたいと思います。
	(教育委員会事務局異動者あいさつ)
	それでは続いて私からの報告をさせていただきます。本日の報告は1件です。
	(資料に基づき説明)
・愛日地方教育事務協議会	
	それでは次第の2「前回会議録の承認について」に入ります。各委員は、3月定例会会議録について、訂正等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、3月定例会会議録は原案どおり承認します。会議録承認の署名を行う委員は大岩委員を指名しますので、後ほどお願ひします。
	次に、次第の3報告に入ります。事務局から報告をお願いします。
管理指導主事	(資料に基づき説明)
	・4月校長会議等について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
教育行政課長	(資料に基づき説明)
	・後援・推薦行事について
	・令和2年度尾張旭市中学生海外研修事業等について
指 導 主 事	(資料に基づき説明)
	・尾張旭市立小中学校不登校児童生徒年度別・月別推移について
	・令和2年度尾張旭市立小中学校主任・主事の任命について
	・令和2年度学校別児童・生徒・学級数について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
大 岩 委 員	不登校児童生徒数について、11月に増加している傾向がありますが、

	考えられる原因はありますか。また、不登校の児童生徒について卒業後の状況等、追跡調査を行っていますか。その他、起立性調節障害は全体の何%ですか。年間30日以上の欠席は20人以上増えていますが、支援はされていますか。
指導主事	11月については例年、不登校児童生徒数が増加しており、理由としては、体育祭や文化祭等の行事が終わり、目標を見失う、自信を失う等が上げられます。令和元年度については4月時点で不登校児童生徒数が多かったことから、11月の人数についても例年より多くなっておりま
	す。 卒業後の追跡調査については行っていないため、中学校卒業時の進路はわかりますが、その後の状況は不明です。支援については子育て支援室で18歳まで支援を行っており、教育研究室にも卒業後に連絡が入る場合があります。
	起立性調節障害の割合は小中学校の全不登校児童生徒数の約10%となっており、本人の無理のないよう対応することとしています。
	不登校児童生徒の支援についてですが、大きな問題のある子はケース会議を開いて支援を進めています。
大岩委員	11月に不登校児童生徒数が増加していることについては、全国的な傾向ですか。
指導主事	全国的に11月は増加傾向となっています。
大岩委員	行事の時期の変更は難しいですか。
指導主事	1学期にはまだ集団ができていないこともあり、11月頃が適切と考えています。
大岩委員	毎年不登校が増加しているため、支援していく組織が必要だと思います。また、学校に馴染めない子については、特技を伸ばせる場があるとよいと思います。
教育長	本来は学校復帰が望まれるところですが、昨今の子供達の状況から、必ずしも学校復帰を第一としないという考え方もあります。教育委員会は

	主に小中学校を取り扱っていることから、全体的な部分での支援としては弱くなっていますが、市が一丸となって様々な支援をすることが必要であるという御意見もあり、全体の場で話をする機会もあると思いますので、何らかの組織や方策を考えていけるとよいと思います。不登校については、5月の連休明けや2学期開始等、節目の時期に多くなる傾向もありますが、今回、11月という目につきにくい部分について御意見をいただいたため、他部署も含め対策のきっかけとしていただきたいと思います。
教 育 長	後援・推薦について、5月のイベントもありますが、中止になったものもありますか。
教育行政課長	全ての報告は集まってきておりませんが、既に中止の連絡をもらっているものもあり、今後も出てくると思われます。
大 岩 委 員	海外研修が中止になることですが、国内で実施することはできませんか。
教育行政課長	延期が可能か考えましたが、中学校3年生を対象としていることから、夏休み以降は難しいという結論となりました。事業は海外を前提としているため、国内については検討しておりませんでした。
給食センター所長	(資料に基づき説明) ・令和2年度当初アレルギー対応給食提供人数について 年度途中の提供者の5人は、年度途中でアレルギー反応が出たということですか。
山 本 委 員	資料を持ち合わせていないため、後日報告させていただきます。
給食センター所長	ピーナツアレルギーの生徒の情報はありますか。
堀 委 員	他のアレルギーについてもアレルギー調査票にありますが、対応は卵と乳のみとなっております。
教 育 長	小麦、そば等もアレルギーがあり、家庭の食事についても把握するため、報告はいただいております。給食に関しては、卵や乳以外の場合は給食を提供できないということで御理解をいただいている。

生涯学習課長	(資料に基づき説明)
	・尾張旭市少年少女発明クラブの発足について
堀 委 員	発想トレーニングのスponテニアスとは何ですか。
生涯学習課長	例えば1枚の紙をできるだけ長く切るにはどうすればよいかを皆で発想するような、発想力を高めるトレーニングです。
教 育 部 長	(資料に基づき説明)
	・新型コロナウイルス感染症対策について
大 岩 委 員	電話による図書館資料の請求貸出しについてですが、どういった本があるか分からぬのではないですか。
図 書 館 長	図書館の蔵書はインターネットで検索できるようになっており、予約が可能か確認していただくことができます。
教 育 長	他に質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次に次第の4、その他に入ります。事務局から説明をお願いいたします。
教育行政課長	(教育委員行事予定について資料に基づき説明)
教 育 長	中止になった行事についても中止になったことがわかるようにした上で記載していただくとわかりやすいと思います。
	他に質問はございませんか。
	(無しの声)
	それでは、これをもちまして、4月定例教育委員会を閉会いたします。
	閉 会 午後2時55分
	教育長 沢木晋
	委 員 大岩祐泰